

VBM 投票用紙の返信

有権者は、どのように自身の郵便投票 (VBM) 用紙を返信し、誰に自身の投票用紙を委託するのか、責任を持つよう助言されます。Los Angeles 郡公認記録係/郡書記は、郵便箱、公式投函箱、または投票箱のいずれかに投票用紙を返却することをお勧めします。

自身のVBM投票用紙を返信できない有権者は、報酬の関与がない限り、その投票用紙を返却する個人、グループ、または組織を誰でも指名することができます。

選挙中に郵便投票用紙を返却するための推奨される方法がいくつかあります：



郵便で返信する。

選挙日までに消印が押される必要があります。送料は不要です。



郵便投票用紙投函箱の場所で投函する。

各選挙の前に [LAvote.net](https://www.lavote.net) で投函箱の場所のリストをご利用いただけます。



選挙日までの投票センターで投函する。

各選挙の前に [LAvote.net](https://www.lavote.net) で投票センターのリストをご利用いただけます。



署名の確認

有権者は投票用紙を提出する前に、有資格誓約書に署名し、VBM返信用封筒に日付を記入する必要があります。投票用紙の集計が許可される前に、すべての署名が検証されます。署名がない場合、または署名が登録されているものと一致しない場合、郡は影響を受ける有権者に通知し、その有権者が有効な署名を提供できるようにします。

■ 詳細は、[LAvote.net](https://www.lavote.net) をご覧ください

